

(4)年()先生 教科(図画工作)

日時(4月30日 4H) 単元名(絵の具でゆめもよう)

1番手に立候補してくださりありがとうございます。クラスルームにスライドを投稿して課題の共有。スライドは共同編集が可能というメリットがあります。しかし、今日はデメリットの部分も..誰かが消してしまい、授業がストップしてしまいました。先生は「話は聞きます。」「指示があるまでは手は膝の上。」など授業やクロームブックを使うときのルールをしっかりと確認されていました。新年度が始まり1ヶ月。こういったことを一つ一つ確認していく時期ですね。私も、理科でスプレッドシートを活用しようと思いましたが、共同編集ならぬ、共同削除に苦しみ、軌道修正を行っています。子どもたちの実態に合わせて、クロームブックを活用していきましょう！



☆スライドの良さ☆

○絵の具の技法見本○

- ・デカルコマニー
- ・スパッタリング
- ・マーブリング

などの見本写真を複数準備して子どもたちに共有することが可能。クラスの子どもの作品をその場で撮影してスライドで共有することも可能！！協働的な学びにもつながります。



教科書だけだと、見本が限定的になる ...



絵の具で、いろいろな表し方をためて、もようの紙をつくって遊ぶ。

絵の具でゆめもよう

絵の具のいろいろな使い方をためてみよう。
どんなもようができるかな。
できたもようでどんなことが表せそうかな。

今日は技法の確認で終わりになりましたが、子どもたちは見本や道具をみて期待に胸を膨らませていました。これからどんな学びになっていくのか、子どももおとなも楽しみです！